# 平成22年度 実施事業

## 事務事業名日本工学院北海道専門学校への広報支援事業

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	2	開かれた学校づくりの推進
主要な施策	2	地域・家庭との連携促進
事務事業番号	003	事務事業コード 52222003 事業開始年度 昭和 5 7 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別 一般会計

予算書上の事務事業名

部 名 総務部

グループ名 総務G

統合前または名称変更前の事業名

### 事務事業の目的と成果

(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)

日本工学院北海道専門学校の学生募集等の広報支援

目的

手段

事

業の内容

活動

### (目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)

日本工学院専門学校の学生募集への広報支援を行う。

- ・市役所本庁舎1階市民ホールに学校案内パンフレットを設置
- ・庁舎内に入学者募集や工学院祭のポスターを掲示
- ・学校からの要望等がある場合、随時会議を開き意見交換を行う

### (事務事業の実施成果を具体的に記載してください)

- ・学園都市構想に基づき、誘致した市内唯一の専門学校であるので、その経営の安定のため入 学者の増加を図る。
- ・登別市民となる学生数の増加を図る。
- ・地元の子どもたちの高等学校卒業後の選択肢を広げる。
- ・優秀な技術者を増やす。

(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)

根拠法令等

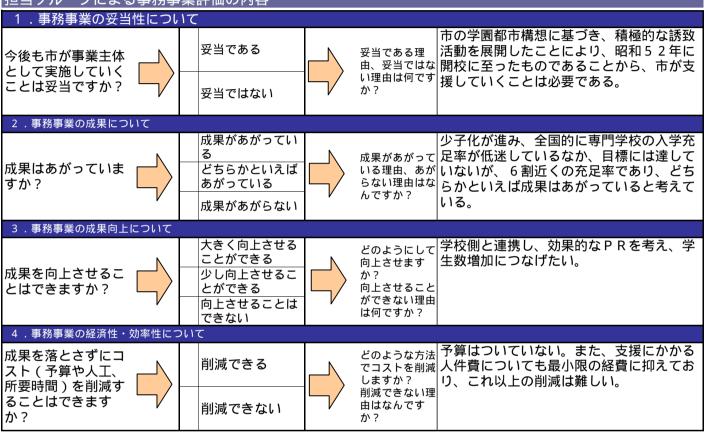
成果

### 指標の推移

区分			単位	区分	22年度 実 績	23年度目標	24年度 目 標	25年度 目 標	26年度 目 標
成果指標		入学定員充足率(入学者 / 入学定員)	%	目標値	70	70	70	70	70
		( 364 / 570 )		実績値	64				
				目標値					
				実績値					

#### 事業費の推移 22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 24 ~ 26 X 分 単位 当初予算 決算 見认 見认 見认 年度 国庫支出金 名称 千円 千円 道支出金 名称 0 事業の 千円 0 地方債 名称 財源内訳 千円 0 その他 名称 -般財源 名称 千円 0 0 0 0 0 0 職 千円 0 0 (参考) 嘱託員 千円 0 0 上記事業を実施する上で 臨時職員 0 0 千円 必要となる人件費 計 0 0 合

### 担当グループによる事務事業評価の内容



### 担当グループによる評価

維持

左記の評価 を選択した 具体的な理 由(根拠) 少子化による生徒数の減少もあるが、日本工学院北海道専門学校への入学希望 を減少させないためにも必要な支援と考える。

### 総合的な評価(当該事務事業の方向性)

維持

備考

### 評価の種類

拡大(事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業)

維持(現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業)

改善(現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業)

休止(暫定的に休止する事務事業)

終了(当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業)

廃止(当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業)